【パクリタキセル＋カルボプラチン＋放射線療法について】

様　　コース目

お薬の名前と治療のスケジュール（副作用の状況を考慮して、抗がん剤の影響が強く残っていると考えられる場合は、次回の治療開始を延期することがあります。）

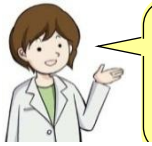
薬の名前	作用	めやすの時間	1日目	2	3	4	5	6	7	1日目	2	3	4	5	6	7	1日目	2	3	4	5	6	7	1日目
ポララミン注 ファモチジン注 デキサート注	過敏症を抑えるお薬です	30分	💉							💉							💉							💉
グラニセトロン注	吐き気止めです																							
パクリタキセル注	抗がん剤です	1時間	💉							💉							💉							💉
カルボプラチン注	抗がん剤です	1時間	💉							💉							💉							💉
放射線治療	専用の治療室で行います		治療スケジュールに従い、基本的に月～金は放射線をあてます。土日はお休みです。																					

*前立腺肥大症や閉塞隅角緑内障がある方はお知らせください。

治療による副作用

：注意が必要な時期

		1日目	2	3	4	5	6	7	1日目	2	3	4	5	6	7	1日目	2	3	4	5	6	7	1日目
自覚症状	過敏症	■							■							■							■
		痒みや顔のほてり、じんましん、脈が速い、息苦しいなどの症状が出た場合はお知らせ下さい。																					
	食欲不振・吐き気	■	■	■					■	■	■					■	■	■					■
		食欲低下や吐き気がすることがあります。食べやすいものを無理なく食べ、水分を摂りましょう。																					
	筋肉痛・関節痛	■	■	■					■	■	■					■	■	■					
		肩や背中、腰や腕などの筋肉が痛くなったり、関節が痛くなることがあります。																					
	口内炎			■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
		口の中が荒れて痛みが出ることがあります。歯磨き、うがいなど丁寧にしっかり行いましょう。																					
	手足のしびれ			■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
		手足のしびれ、感覚が鈍るなどの症状が出ることがあります。																					
	便秘			■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
		水分を多めに摂りましょう。続く場合はお薬で調節した方が良いので、お知らせ下さい。																					
	脱毛（頭髪・まつ毛・眉毛など）														■	■	■	■	■	■	■	■	■
		髪質が少し変わることもありますが、治療後半年程度でまた生えてきますので、心配しすぎないでください。																					
検査値	白血球減少								■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
		感染しやすくなりますので、手洗いうがいを心がけましょう。必要に応じて白血球数を上げる注射をすることがあります。発熱時はお知らせ下さい。																					
	赤血球減少(貧血)								■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
		貧血の症状（めまい・ふらつき）がでたりします。転倒に注意しましょう。																					
	血小板減少								■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■
		出血しやすくなって手足に赤い点やあざがでたり、歯ぐきから血が出たりすることがあります。転倒に注意しましょう。																					
	肝機能低下			■	■	■	■	■	■	■	■	■											
		体がだるい、食欲がでない、皮膚のかゆみ、皮膚や白目が黄色くなることがあります。																					



＊注射の針を刺している部分に違和感や浮腫、痛みなどがありましたら、すぐにお知らせください。
＊上の表は治療のスケジュールや副作用が出やすい時期の目安を示したものです。必ずこの通りになるとは限りません。
＊それぞれの副作用に対して、必要に応じてお薬を使うこともあります。
＊何か気になる症状が出たり、お聞きになりたいことなどありましたら、気軽に医師・看護師・薬剤師にお尋ねください。
＊自動車運転等を行わないよう注意が必要です。主治医の指示に従ってください。

広島市民病院薬剤部